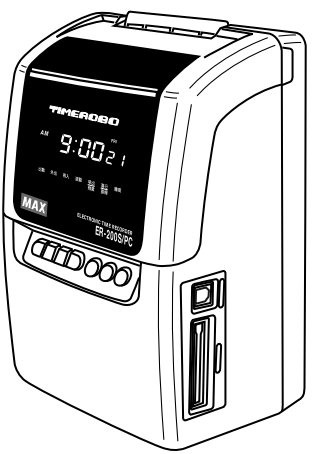
MAX®

マックス　タイムレコーダ

ER-200S/PC

取扱説明書



注意　ご使用上の注意　1～3

操作編

目次　4

1 ER-200S/PCの特長　5、6
2 各部の名称とはたらき　7、8
3 毎日の使い方　9～12

設定編

4 設定の方法　13～24
- 4-1 現在時刻の合わせ方
- 4-2 シフト1、2の設定
- 4-3 締日の設定
- 4-4 始業時刻の設定
- 4-5 終業時刻の設定
- 4-6 日付変更時刻の設定
- 4-7 寝かせ使用の設定
- 4-8 西暦年月日の設定

ご使用中に

5 カード発行　25、26
6 データ転送の仕方　27、28
7 インクリボンの交換方法　29、30
8 こんな時は　31
9 エラー一覧　32
10 商品仕様　33
11 保証書とアフターサービス　33

マックス拠点一覧　背表紙

●ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
●この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
●この取扱説明書の内容を無断で転載することは禁じられています。
●本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

このたびは、マックスタイムレコーダER-200S/PCを
お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく
お使いください。

ご使用上の注意

■表示について

この取扱説明書および商品には、本機を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行なってはいけないことや、物的損害のみの発生が予想され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

お願い　本機が故障して修理が必要となることが想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

メモ　操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

参照　取扱説明書のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■絵表示について

△　記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。

⃠　記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。

●　記号は「しなければならないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な指示内容です。

ご使用上の注意

⚠警告

●本機は絶対に分解または改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

●本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。故障や感電、けがの原因になります。
●電源は直接コンセントから取り、タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。
●電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。コードに傷が付いて、火災や感電の原因になります。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
●水、薬品などが本機にかからないようにしてください。故障や感電の原因になります。

●電源は100V専用コンセントを使用してください。　100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。

●万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。そのままで利用すると、故障や火災、感電の原因になります。
●故障のまま本機を使わないでください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理を依頼してください。

⚠注意

●大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しないでください。電圧が下がり本機が誤動作する可能性があります。
●紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。

●プリンタヘッドには絶対にさわらないでください。印字直後のプリンタヘッドは高温になっており、やけどの原因になります。

●長時間使用しないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
●設置場所を移動する時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。無理をするとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。

ご使用上の注意

⚠注意

●インクリボンの交換の際には、必ず電源プラグを抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。
●壁への取り付け作業を行う際には、必ず電源プラグを抜いてください。本機が不意に動作した時、けがや故障の原因になります。

●電源プラグは定期的に掃除してください。長い間にホコリ等がたまり、火災や故障の原因になります。
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずに、必ず、電源プラグを持って抜いてください。コードが破損して、火災や感電の原因になります。
●インクリボンの交換の際、万一、指や体にインクが付着した場合は、すぐに石鹸水で洗い流してください。
●本機は必ず水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
●壁に掛けて使用するときは、本機の重さを十分支えられる壁にしっかりと固定してください。落ちたりして、けがや故障の原因になります。

お願い　本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

●トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。
1. 直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
2. ホコリや湿気の多い場所
3. 傾いたり振動や衝撃の加わる場所
4. 温度0°以下、40°C以上になる場所
5. ゴキブリなどのいる場所
●本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどの原因になります。
●専用タイムカード「ER-Sカード」以外は使えません。又、折れ曲がったり、破れたり、濡れたカードは絶対に使用しないでください。
●インクリボンは必ず「ER-IR101」をご使用ください。
●カードの横のパンチ穴をふさいだり、破損させたりしないでください。本機は、タイムカードのパンチ穴を読みとって印字欄を決定します。
●タイムカードを強く押し込んだり、印字中に抜いたりしないでください。カードは自動的に引き込まれ、自動的にもどります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

目　次

注意

ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・1～3
◆ご使用される前に必ずお読みください

操作編

1 ER-200S/PCの特長・・・・・・・・・5、6
◆本機の特長となる仕様、付属品、お客様サポートについて

2 各部の名称とはたらき・・・・・・・・・7、8
◆各部のはたらき、操作ボタンの説明について

3 毎日の使い方・・・・・・・・・・・・・9～12
◆設置方法、カード発行、表示画面、毎日の操作方法、
タイムカードの印字例、「楽らく集計」マニュアルの見方

設定編

4 設定の方法・・・・・・・・・・・・・13～24
4-1　現在時刻の合わせ方・・・・・・・・13
4-2　シフト1、2の設定・・・・・・・・・14
4-3　締日の設定・・・・・・・・・・15、16
◆20日締日以外のところに
4-4　始業時刻の設定・・・・・・・17、18
◆遅刻マークを印字させたいところに
4-5　終業時刻の設定・・・・・・・19、20
◆早退マークを印字させたいところに
4-6　日付変更時刻の設定・・・・21、22
◆夜中の3時をまたいで勤務される方がいるところに
4-7　寝かせ使用の設定・・・・・・・・・23
4-8　西暦年月日の設定・・・・・・・・・24

ご使用中に

5 カード発行の仕方・・・・・・・・・25、26

6 データ転送の仕方・・・・・・・・・27、28

7 インクリボンの交換方法・・・・・29、30

8 こんな時は・・・・・・・・・・・・・・・31
◆トラブルの症状とその対処方法について

9 エラー一覧・・・・・・・・・・・・・・・32
◆エラー表示の意味について

10 商品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・33
◆商品仕様、消耗品について

11 保証書とアフターサービス・・・・・・・33
◆保証内容、アフターサービスについて

マックス拠点一覧　・・・・・・・・・・・背表紙

①ER-200S/PCの特長

①西暦年、月、日、時刻は設定済みですので、電源を入れるだけですぐご使用いただけます。但し、締日は20日に設定されておりますので、20日締め以外のお客様は締日の設定が必要です。

②打刻データをメモリカード又はUSBを使ってパソコンに打刻データ転送することで、付属の集計ソフト「楽らく集計」を使った時間計算ができます。「楽らく集計」をご利用になるには、別途Microsoft Excel 97/2000/2002が必要です。 参照 P.27.28 データ転送の仕方

③始業時刻や終業時刻などが異なる２つの勤務体系に対応できます。（シフト１、２）

④次のような特殊な勤務についても打刻ができます。
- ●早出→早出勤務のとき、(早出/残業) ボタンを押すと、時刻の横に「ハ」と印字します。
- ●残業→残業勤務のとき、(早出/残業) ボタンを押すと、時刻の横に「ザ」と印字します。
- ●直行→直行して朝の打刻ができなかったとき、(直行/直帰) ボタンを押すと出勤欄（1欄目）に「チョッコウ」と印字します。
- ●直帰→直帰して帰りの打刻ができないとき、(直行/直帰) ボタンを押すと退勤欄（6欄目）に「チョッキ」と印字します。
- ●徹夜→24時間営業のところで退勤打刻が下にずれて印字してしまうとき、(徹夜) ボタンを押すと出勤と同じ段に退勤打刻がされます。

⑤設置方法が次の2つから選べます。 参照 P.9 設置方法
- ●置いて使用　⇒そのままお使い下さい。
- ●壁に掛けて使用　⇒ワンタッチで壁に掛けられます。
- ●寝かせて使用　⇒「寝かせ設定」により時計表示が逆さまになり、寝かせて使う時にも時計が読めるようになります。

⑥タイムカードを入れるだけで、毎日のご使用はボタン操作の必要がないタイムレコーダです。 参照 P.10 毎日の操作方法
- ●印字する段や印字欄は自動的に選択されます。
- ●出勤など打ち忘れて退勤するときはボタン操作で印字欄を指定できます。

⑦始業時刻、終業時刻を設定すると、遅刻マーク（チ）・早退マーク（ソ）が自動的に印字されます。 参照 P.17～20 設定の方法

⑧不意の停電や設定場所の移動によって電源が遮断された場合でも、内蔵のリチウム電池で工場出荷から停電累計5年間は日付、時計、設定内容などのデータを保持します。但し、停電時の印字はできません。

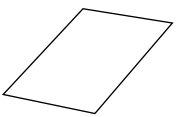
●Microsoft ，Excel は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

① ER-200S/PCの特長

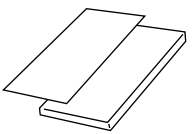
付属品

ご使用前に必ずお確かめ下さい。

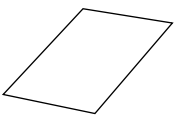
取扱説明書
（本書）1冊



サンプルカード
（ER-Sカード）20枚

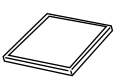


お客様登録カード
（保証書）　1枚

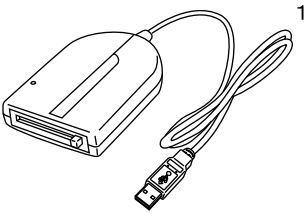


壁掛け用ネジ
4個

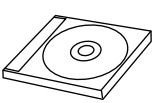
専用メモリカード
１枚



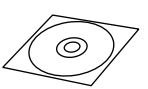
パソコン用メモリカードリーダー
１台



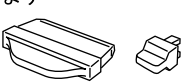
集計ソフト
「楽らく集計」CD　1枚



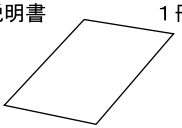
メモリーカードリーダー用
ドライバーソフトＣＤ
１枚



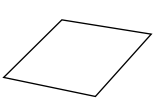
コネクタキャップ大・小
各１個
※本体に取り付けてあります



メモリーカード
/メモリカードリーダー用
取扱説明書　　１冊



コンパクトフラッシュ専用
リーダーライターユーザーズマニュアル
１冊

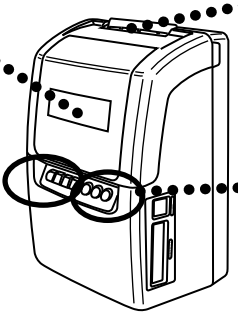


お願い
- ●お手数ですが、お客様登録カードに所定事項をご記入の上ご送付ください。マックスお客様リストに登録し、アフターサービスに活用させていただきます。
- ●操作がわからなくなった時には、本書をお読みいただけますよういつでも取り出せる場所に大切に保管して下さい。
- ●メモリカード、USB接続をお使いにならない時は、コネクタキャップを付けてご使用ください。

お客様サポート

ホームページアドレス：http://www.max-ltd.co.jp/op/
お客様相談ダイヤル　：　0120－510－200
［月～金曜日（祝祭日除く）午前9時～午後6時］

2 各部の名称とはたらき



表示画面

通常は時刻、日付を表示しています。

カード挿入口

タイムカードを挿入します。フタはホコリが入らないように印字するとき以外は閉じてください。

出勤、外出、再入、退勤ボタン

通常は押さなくても印字欄は自動で選択されます。ボタンを押すとボタンが優先されます。

早出/残業、直行/直帰、徹夜ボタン

該当する勤務のときにこのボタンを押します。

操作ボタン

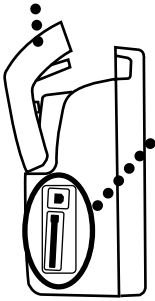
出勤ボタン	第1欄以降に打刻がなければ、第1欄に打刻します。
外出ボタン	第2欄以降に打刻がなければ、第2欄に打刻します。 第2欄に打刻があり、第4欄以降に打刻がなければ、第4欄に打刻します。
再入ボタン	第3欄以降に打刻がなければ、第3欄に打刻します。 第3欄に打刻があり、第5欄以降に打刻がなければ、第5欄に打刻します。
退勤ボタン	第2欄以降に打刻がなければ、第2欄に打刻します。 第2欄に打刻があり、第6欄に打刻がなければ、第6欄に打刻します。
早出/残業ボタン	早出マーク、残業マークを時刻の後に印字します。 第1欄以降に打刻がなければ、第1欄に時刻と早出「ハ」マークを印字します。 第1欄に打刻があり、第6欄に打刻がなければ、第6欄に時刻と残業「ザ」マークを印字します。
直行/直帰ボタン	直行マーク、直帰マークを印字します。 第1欄以降に打刻がなければ、第1欄に直行「チョッコウ」マークを印字します。 第1欄に打刻があり、第6欄に打刻がなければ、第6欄に直帰「チョッキ」マークを印字します。
徹夜ボタン	設定した日付変更時刻をまたいで勤務したとき、退勤のときに徹夜ボタンを使用すると出勤と同じ段の第6欄に打刻と、徹夜「テ」マークを印字します。

メモ 既に打刻した欄より左に戻って打刻する事はできません。
自動で次の欄から打刻します。

出	退	出	退	出	退
	18:00				

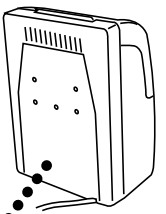
既に打刻があるとそれより左には、もう打刻できません

2 各部の名称とはたらき



フロントカバー
インクリボンの交換や、設定する時にはずします。

データ転送用コネクタ
パソコンに打刻データを転送する時にＵＳＢケーブルまたはメモリーカードを差し込みます。
使用しない時はコネクタキャップを付けてご使用ください。
参照 P.27、28



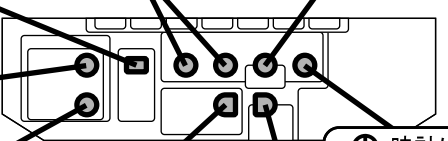
壁掛け用フック
壁掛けで使用する時に取り外し、フックとして使います。
参照 P.9

操作ボタン

転送
●本体に差し込んだメモリカードにデータ転送します。

▲数字送り・▼数字戻し
●点滅している数字の送り、戻しをします。

セット/シフト選択
●点滅部を確定します。
●カード発行中は、シフト選択ボタンとなります。



来月
●来月分のカードを発行する時に約3秒間押し続けます。

時計に戻す
●設定を終了し、時計に戻す。

今月
●今月分のカードを発行する時に約3秒間押し続けます。

設定開始 /▷変更
●設定を開始する時に約3秒間押し続けます。
●設定中は、設定変更ボタンとなります。

シフト内のコード変更
●設定項目コードを選択する時に使います。

特殊操作（設定のロック）

（設定開始 /▷変更）＋（シフト内のコード変更）を同時に約5秒間押し続けます。

●設定ロック状態になり、現在時刻・締日・始業・終業・日付変更・西暦年月日の設定をできなくします。
（画面左下に Ⓢ マークが点灯します。）
解除方法は同じ操作です。（Ⓢ マークが消えます。）

3 毎日の使い方

設置方法

⚠注意

- ●本機は必ず水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
- ●壁に掛けて使用するときは、本機の重さを十分支えられる壁にしっかりと固定してください。落ちたりして、けがや故障の原因になります。

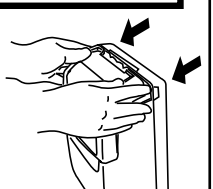
- ●壁への取り付け作業を行う際には、必ず電源プラグを抜いてください。本機が不意に動作した時、けがや故障の原因になります。

置いて使う場合

○そのままご使用になれます。

寝かせて使う場合

①フロントカバーをはずします。



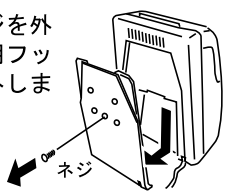
②設定で「寝かせ使用」を選択します。

参照 P. 23

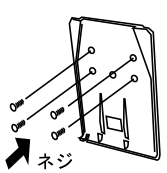
③表示が逆さまになり、手前側からカード挿入しても文字が読めます。

壁に掛けて使う場合

①背面のネジを外し、掛け用フックを取り外します。



②付属のネジ4個を使い、壁掛け用フックを壁掛けしたい位置に取り付けます。



③本体をフックにスライドさせながら取り付けます。

3 毎日の使い方

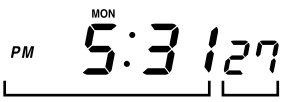
カード発行

●タイムカードは専用タイムカード「ER-Sカード」を使います。タイムカードを使い始める前に、カードの発行作業を行ないます。カード発行により作成されたカードには、カード番号・使用期間が自動的に割り付けられます。

参照 P.25、26

表示画面

●通常表示



時刻　日付

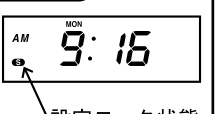
●「寝かせ使用」の設定にすると時計表示が逆さまになり、時計は24H表示になります。
（曜日の表示はしません。）

参照 P.23

時刻　日付

設定のロック

通常時（時計表示中）に 設定開始/▷変更 ＋ シフト内のコード変更 を同時に約5秒押し続けます。
設定ロック状態になり、現在時刻、締日、始業、終業、日付変更、西暦年月日の設定をできなくします。
（画面左下に Ⓢ マークが点灯します。）
解除方法は同じ操作です。（ Ⓢ マークが消えます。）



設定ロック状態

毎日の操作方法

●毎日の出勤､退勤のときは､カード発行を行なったタイムカードを挿入します。カード発行時に印字した使用期間を確認のうえご使用ください。

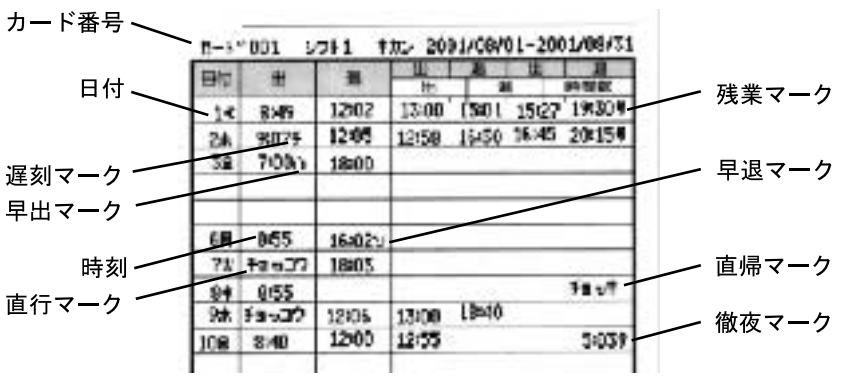
●タイムカードを挿入するだけで日付、曜日、時刻が印字されます。印字欄は自動で選択されます。

● 出勤 外出 再入 退勤 ボタンを押すと印字はボタン操作を優先します。

3 毎日の使い方

タイムカードの印字例

●日付・曜日・出勤1・退勤1・出勤2・退勤2・出勤3・退勤3の、1日最大6回の出退勤時刻が打刻できます。
●始業時刻、終業時刻を設定すると、遅刻マーク「チ」、早退マーク「ソ」を印字します。
●早出/残業、徹夜ボタンを押して打刻すると、早出、残業、徹夜マークを印字します。
●直行/直帰ボタンを押すと、チョッコウ、チョッキを印字します。空欄を見て、機械が判断します。



3 毎日の使い方

「楽らく集計」のマニュアルの見方

●付属の集計ソフト「楽らく集計」のインストール方法および操作マニュアルは、「楽らく集計」CD-ROMにPDFファイルで収められています。次の手順でAcrobat Readerをインストールして「楽らく集計」CD-ROMのインストール方法および操作マニュアルをご覧ください。

Acrobat Readerのインストール

①パソコンの電源を入れWindows98/98SE/Me/XPを起動します。

②「楽らく集計」CD-ROMをCDドライブにセットします。

③インストールウィザードが表示されたら［キャンセル］をクリックしインストールウィザードを閉じます。

④エクスプローラを起動し、CD-ROM（“raku”アイコン）を開きます。

⑤”Acrobat”フォルダをダブルクリックで開き、”ar500jpn”をダブルクリックで起動します。

⑥画面の手順に従ってインストールして下さい。

＊つづけて、「楽らく集計」CD-ROMのインストール方法および操作マニュアルをご覧になるときは、次項の④にお進み下さい。

⑦「楽らく集計」CD-ROMを取り出します。

「楽らく集計」CD-ROMのインストール方法および操作マニュアルの見方

①パソコンの電源を入れWindows98/98SE/Me/XPを起動します。

②「楽らく集計」CD-ROMをCDドライブにセットします。

③インストールウィザードが表示されたら［キャンセル］をクリックしインストールウィザードを閉じます。

④Acrobat Readerを起動しメニューの「ファイル/開く」をクリックし、「ファイルの場所」で”raku”アイコンを選択します。

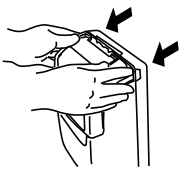
⑤「楽らく集計」のインストール方法をご覧になる場合は”manual”フォルダの中の”install”を選択し、［開く］をクリックします。操作マニュアルをご覧になる場合は”manual”フォルダの中の”rakuhelp”を選択し、［開く］をクリックします。

④設定の方法

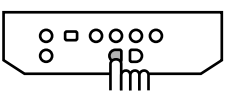
4-1　現在時刻の合わせ方

メモ　●出荷時に現在時刻は設定されていますので改めて設定する必要はありません。万一遅れたときに操作してください。
●時刻は24H表示で入力します。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。



②（設定開始/▷変更）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
項目の「現在時刻」のところにオレンジのランプが点灯します。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）



③「時間」のセット
（▲数字送り）で合わせ、（セット）で確定します。
⇒点滅部が「分」に移動します。

現在時刻

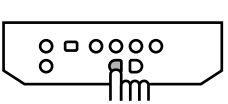
④「分」のセット
（▲数字送り）で合わせ、（セット）で確定します。
⇒ピピッと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。

現在時刻
オレンジのランプ

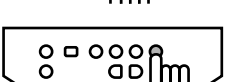
⑤時計が歩針を始めます。
（この時セットボタンを押すと、再び00秒から歩針します。）

現在時刻

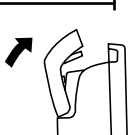
⑥他の設定を続けて行いたい時。
⇒（設定開始/▷変更）で他の設定に移れます。



他に設定がない時。
⇒（時計に戻す）で時計に戻ります。



⑦フロントカバーを取り付けます。



④ 設定の方法

4-2　シフト1、2の設定

メモ
- ●締日、始業時刻、終業時刻、日付変更時刻はシフトごとに設定します。
- ●シフトとは勤務体系のことで、例えば日勤、夜勤など出勤時間や退勤時間が異なる勤務体系の管理ができます。

●設定や、設定変更のときは、エンピツなどで記入してから設定してください。

コード/設定項目	シフト 1	シフト 2
01　締日	日	日
02　始業時刻	:	:
03　終業時刻	:	:
04　日付変更時刻	: 00	: 00

●締日、始業時刻、終業時刻、日付変更時刻はシフトごとに設定します。
(設定開始/▷変更) ボタンでオレンジのランプを設定したいシフトに合わせ、
(シフト内のコード変更) ボタンで設定したいコードに合わせます。

●シフト1またはシフト2にオレンジのランプが点いた時に画面は下記の様になり、締日の設定に入ります。

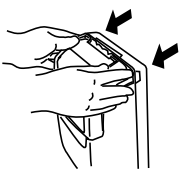
④設定の方法

4-3　締日の設定

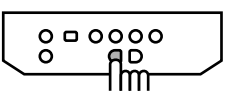
メモ　●「機械本体の初期設定は20日締めです。」
締日が違う場合に変更してください。
●締日が20日のところは改めて設定する必要はありません。
●月末締めの場合は「31」とセットします。

お願い　●締日はシフトごとに設定します。シフト1、2が同じ締日でも両方とも設定してください。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

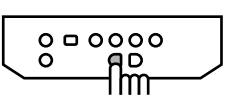


②［設定開始/▷変更］を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）



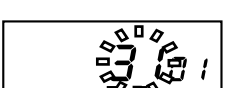
他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

③項目の指定。
［設定開始/▷変更］ボタンでオレンジのランプを項目の「シフト1」または「シフト2」の設定したいシフトに合わせます。



④コードの指定。
［シフト内のコード変更］ボタンでコードを「01」に合わせます。

⑤「締日」のセット。
［▲数字送り］で「締日」を合わせ、
［セット］で確定します。
⇒ピピッと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。



これでこの項目の設定は終了です。

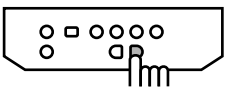
次ページにつづく

④ 設定の方法

4-3　締日の設定（つづき）

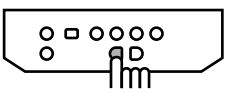
⑥同じシフトに「始業時刻」「終業時刻」「日付変更時刻」の設定を続けて行ないたい時。

⇒ (シフト内のコード変更) で他の設定に移れます。



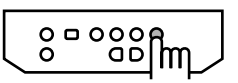
他の設定を続けて行いたい時。

⇒ (設定開始/▷変更) で他の設定に移れます。

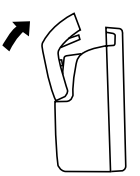


他に設定がない時。

⇒ (◷時計に戻す) で時計に戻ります。



⑦フロントカバーを取り付けます。



QUICK

クイック入力

●③の後、(出勤) [外出] [再入] [退勤] のいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。確定はその後、(セット) を押します。

（以下の値以外は通常操作で設定してください。）

(出勤) →10日	[外出] →15日	[再入] →25日	(退勤) → 月末

(例) 締日が月末のところは、③の後、(退勤) → (セット) で設定終了。

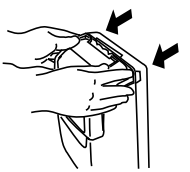
④ 設定の方法

4-4　始業時刻の設定

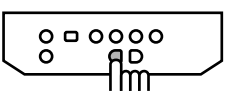
メモ　●始業時刻を設定すると設定された時刻より後の出勤は遅刻と判断され、時刻の後に遅刻マーク「チ」が同時に印字されます。
（設定時刻と同時の出勤は、遅刻マークの印字をしません。）

お願い　●始業時刻はシフトごとに設定します。シフト1、2が同じ始業時刻でも両方とも設定してください。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

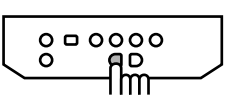


②（設定開始/▷変更）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）

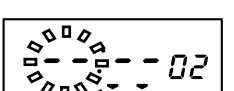


他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

③項目の指定。
（設定開始/▷変更）ボタンでオレンジのランプを項目の「シフト1」または「シフト2」の設定したいシフトに合わせます。



④コードの指定。
（シフト内のコード変更）ボタンでコードを「02」に合わせます。



「時間」のセット。
⑤（▲数字送り）で合わせ、（セット）で確定します。
⇒点滅部が「分」に移動します。

次ページにつづく

④設定の方法

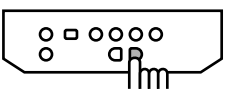
4-4　始業時刻の設定（つづき）

⑥「分」のセット。

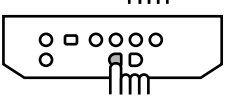
（▲数字送り）で合わせ、（　セット　）で確定します。
（00分を設定の場合はそのままセット）
⇒ピピッと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。

これでこの項目の設定は終了です。

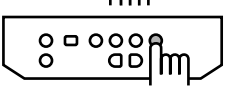
⑦同じシフトに「締日」「終業時刻」「日付変更時刻」の設定を続けて行ないたい時。
⇒（シフト内のコード変更）で他の設定に移れます。



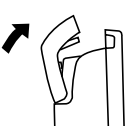
他の設定を続けて行いたい時。
⇒（設定開始/▷変更）で他の設定に移れます。



他に設定がない時。
⇒（時計に戻す）で時計に戻ります。



⑧フロントカバーを取り付けます。



QUICK

クイック入力

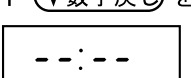
●③の後、出勤 外出 再入 退勤のいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。確定はその後、（　セット　）を２回押します。
（以下の値以外は通常操作で設定してください。）

出勤 → 8:00	外出 → 8:30	再入 → 9:00	退勤 →9:30

（例）始業が9：00のところは、③の後、
再入 →（　セット　）→（　セット　）で設定終了。

設定のクリア

●⑤、⑥の時（▲数字送り）＋（▼数字戻し）を同時に押すと設定のない状態にもどります。



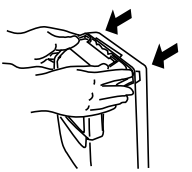
④設定の方法

4-5　終業時刻の設定

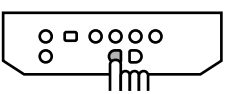
メモ　●終業時刻を設定すると設定された時刻より前の出勤は早退と判断され、時刻の後に早退マーク「ソ」が同時に印字されます。
（設定時刻と同時の出勤は、早退マークの印字をしません。）

お願い　●終業時刻はシフトごとに設定します。シフト1、2が同じ終業時刻でも両方とも設定してください。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

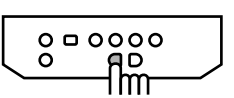


②（設定開始/▷変更）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（1分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）



他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

③項目の指定。
（設定開始/▷変更）ボタンでオレンジのランプを項目の「シフト1」または「シフト2」の設定したいシフトに合わせます。



④コードの指定。
（シフト内のコード変更）ボタンでコードを「03」に合わせます。

「時間」のセット。
⑤（▲数字送り）で合わせ、（セット）で確定します。
⇒点滅部が「分」に移動します。

次ページにつづく

④設定の方法

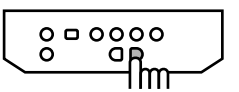
4-5　終業時刻の設定（つづき）

⑥「分」のセット。

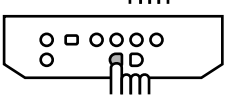
（▲数字送り）で合わせ、（　セット　）で確定します。
（00分を設定の場合はそのままセット）
⇒ピピッと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。

これでこの項目の設定は終了です。

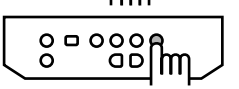
⑦同じシフトに「締日」「始業時刻」「日付変更時刻」の設定を続けて行ないたい時。
⇒（シフト内のコード変更）で他の設定に移れます。



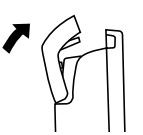
他の設定を続けて行いたい時。
⇒（設定開始/▷変更）で他の設定に移れます。



他に設定がない時。
⇒（時計に戻す）で時計に戻ります。



⑧フロントカバーを取り付けます。



QUICK

クイック入力

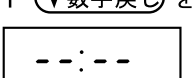
●③の後、出勤 外出 再入 退勤のいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。確定はその後、（　セット　）を押します。
（以下の値以外は通常操作で設定してください。）

出勤 →17:00	外出 → 17:30	再入 → 18:00	退勤 →18:30

例　終業が17：00のところは、③の後、
出勤 →（　セット　）→（　セット　）で設定終了。

設定のクリア

●⑤、⑥ の時（▲数字送り）＋（▼数字戻し）を同時に押すと設定のない状態にもどります。



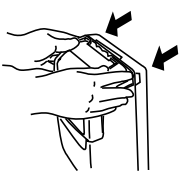
④設定の方法

4-6　日付変更時刻の設定

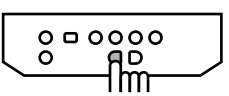
メモ
- ●タイムカードの段を切替える時刻＝タイムレコーダ内部の日付を変更する時刻です。この時刻をまたいで働くと退勤が出勤より1段下に印字されてしまいます。
- ●「初期設定は深夜3時です。」この時間に勤務する人がいなければ、改めて設定する必要はありません。
- ●24時間営業のところなどで、日付変更時刻をまたいで働く人が退勤時に（徹夜）ボタンを押して打刻すると、出勤と同じ行第6欄目に退勤が打刻されます。

お願い
- ●日付変更時刻はシフトごとに設定します。シフト1、2が同じ日変更時刻でも両方とも設定してください。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

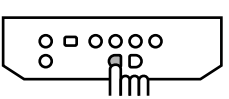


②（設定開始/▷変更）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）



他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

③項目の指定。
（設定開始/▷変更）ボタンでオレンジのランプを項目の「シフト1」または「シフト2」の設定したいシフトに合わせます。



④コードの指定。
（シフト内のコード変更）ボタンでコードを「04」に合わせます。

次ページにつづく

④設定の方法

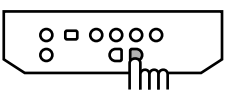
4-6　日付変更時刻の設定（つづき）

⑤「時間」のセット。

（▲数字送り）で合わせ、（　セット　）で確定します。
⇒ピッピと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。

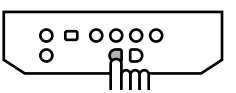
これでこの項目の設定は終了です。

⑥同じシフトに「締日」「始業時刻」「終業時刻」の設定を続けて行ないたい時。



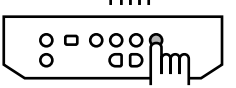
⇒（シフト内のコード変更）で他の設定に移れます。

他の設定を続けて行いたい時。



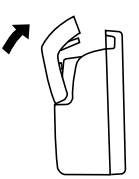
⇒（設定開始/▷変更）で他の設定に移れます。

他に設定がない時。



⇒（◔時計に戻す）で時計に戻ります。

⑦フロントカバーを取り付けます。

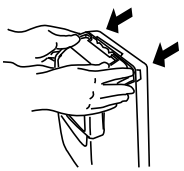


④設定の方法

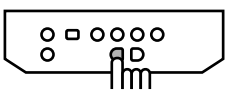
4-7　寝かせ使用の設定

メモ　●寝かせ使用に設定すると、時刻表示が逆さまになり、時計は24H表示になります。手前側からカード挿入しても表示文字が読めます。工場出荷時はOFFになっています。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

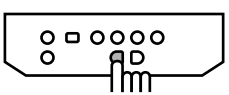


②（設定開始/▷変更）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）

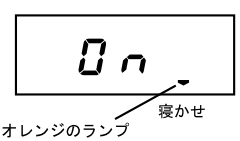


他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

③項目の指定。
（設定開始/▷変更）ボタンでオレンジのランプを項目の「寝かせ」に合わせます。

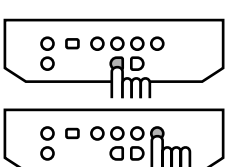


④コードの指定。
（▲数字送り）で表示を「ON」に合わせ、（セット）で確定します。
（寝かせ使用を解除したい場合は「OFF」に合わせます）
⇒ピピッと音が2回鳴り、設定されます。

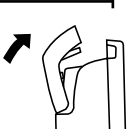


これでこの項目の設定は終了です。

⑤他の設定を続けて行いたい時。
⇒（設定開始/▷変更）で他の設定に移れます。
他に設定がない時。
⇒（時計に戻す）で時計に戻ります。



⑥フロントカバーを取り付けます。

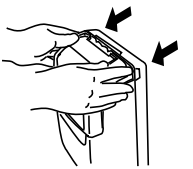


④設定の方法

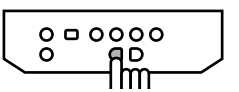
4-8　西暦年月日の設定

メモ　●工場出荷時に西暦年・月・日は設定されていますので、改めて設定する必要はありません。

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

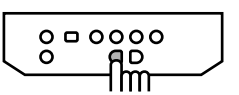


② 設定開始/▷変更 を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
（1分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）

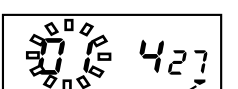


他の設定から移ってきた時は、ここから開始です。

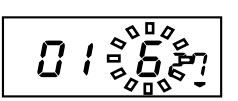
③項目の指定。
設定開始/▷変更 ボタンでオレンジのランプを項目の「年月日」に合わせます。



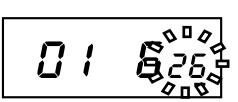
④「年」のセット。
▲数字送り で合わせ、 セット で確定します。
⇒点滅部が「月」に移動します。



⑤「月」のセット。
▲数字送り で合わせ、 セット で確定します。
⇒点滅部が「日」に移動します。

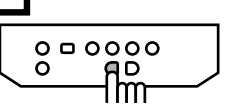


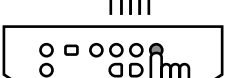
⑥「日」のセット。
▲数字送り で合わせ、 セット で確定します。
⇒ピピッと音が2回鳴り、点滅が消えたら設定されます。



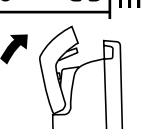
これでこの項目の設定は終了です。

⑦他の設定を続けて行いたい時。
⇒ 設定開始/▷変更 で他の設定に移れます。
他に設定がない時。
⇒ 時計に戻す で時計に戻ります。





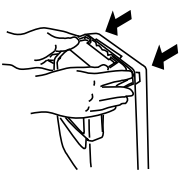
⑧フロントカバーを取り付けます。



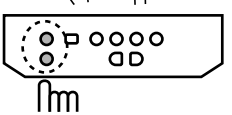
5 カード発行の仕方

メモ
- ●カード発行作業を行なうとタイムカードが使い始められます。カードは今月分、来月分各５０枚まで発行でき、発行したカードにはカード番号、シフト番号、使用期間が印字されます。
- ●カード発行したら、付属集計ソフト「楽らく集計」で登録する社員マスターのカード番号と同じ氏名をカードに記入してお使いください。

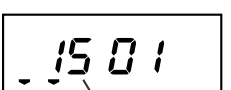
①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。



②（来月）または（今月）を約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、カード発行モードに入ります。
（5分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります）



③カード番号の指定。
（▲数字送り）で「カード番号」、（シフト選択）で「シフト番号」を合わせます。
（変える必要がなければそのままカード挿入）

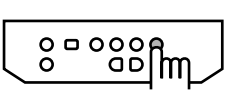


カード番号

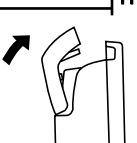
シフト番号

④タイムカード挿入します。
新しいタイムカードを前半を手前にして挿入します。
表示は自動的に発行されていないカード番号のうち最も若い番号に変わります。

⑤カード発行を続けて行いたい時。
⇒表示の番号で良ければ ④
⇒表示の番号を変更する場合には③に戻ります。
カード発行を終了する時。
⇒（時計に戻す）で時計に戻ります。



⑥フロントカバーを取り付けます。



⑤ カード発行の仕方

メモ
- ●社員マスターに登録されていないカード番号のタイムカードは、発行しないでください。「楽らく集計」にタイムレコーダデータを読み込んだ時に、氏名の表示がなかったり、集計がとれないことがあります。
- ●発行したカード番号に対応する社員マスターは全て登録してください。社員マスターの登録がないと、「楽らく集計」にタイムレコーダデータを読み込んだ時に、氏名の表示がなかったり、集計がとれないことがあります。

カード番号の自動選択

●カード発行モードに入ると、発行されていないカード番号のうち最も若い番号が表示され、カード発行を行なうと自動的に次のカード番号を表示します。

●一度カード発行を行なうと、カード番号と設定したシフト番号を記憶していますので、次からはカードを挿入するだけでカード発行ができます。

表示が点滅したとき

●次の場合、表示が点滅し、注意を促します。

①すでに発行したカード番号と同じカード番号を選択した時。

②来月カードを発行する時、同じカード番号の今月カードと違うシフト番号を選択した時。

表示が点滅している状態でカード発行を行なうと、新しく発行したカードが登録され、以前のカードは使えなくなります。

- ①の場合⇒その番号で前に発行したカードが使えなくなり、新しく発行したカードに打刻した時点でデータもクリアされます。
- ②の場合⇒その番号の今月カードが使えなくなり、新しく発行したカードに打刻した時点でデータもクリアされます。

別のカード番号を選択するか、シフト番号を変更してカード発行を行ってください。

また、点滅している状態でカード発行する場合は、次の手順に従ってください。

点滅しているカード番号、シフト番号でカード発行する場合

●点滅している状態で 設定開始/▷変更 を押し、カードを挿入します。

メモ 点滅している状態で 設定開始/▷変更 を押さずに、カードを挿入すると、「 E-22 」と表示し、カード発行しません。
点滅していた状態でカード発行する場合は、カードを抜き、 設定開始/▷変更 を押し、カードを挿入してください。

6 データ転送の仕方

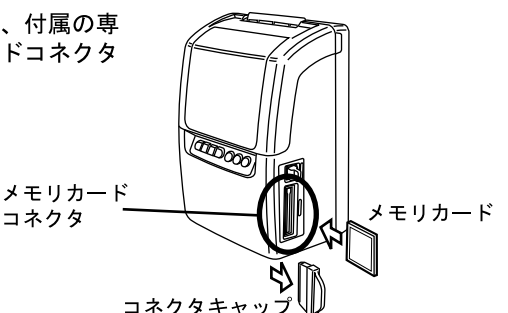
メモ
- ●付属の集計ソフト「楽らく集計」を使って、タイムレコーダの打刻データを計算することができます。
- ●データ転送は専用メモリカードを使ってパソコンへ送る方法と、ＵＳＢ接続でパソコンへ送る方法があります

集計ソフトのパソコンへのインストール

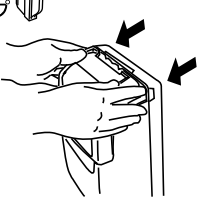
集計ソフト「楽らく集計」に付属の取扱説明書をご覧ください。
パソコンの動作環境によってはご利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。
「楽らく集計」をご利用になるには、Microsoft Excel 97/2000/2002が必要です。

専用メモリカードを使う場合

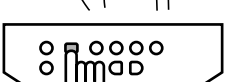
①コネクタキャップを取り外し、付属の専用メモリカードをメモリカードコネクタに差し込みます。



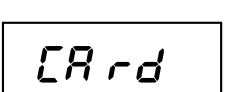
②フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行なってください。



③ 転送 を押します。
→ピッと音が鳴り、「CArd」が表示されます。



④ピッピと音が2回鳴り、「CArd」表示が消えたらデータ出力完了です



⑤フロントカバーを取り付けます。

⑥メモリカードコネクタのイジェクトボタンを押して専用メモリカードを抜き取ります。

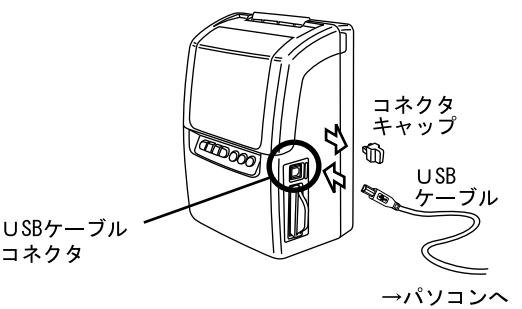
6 データ転送の仕方

専用メモリカードのパソコンでの使用

●付属のメモリカードリーダーをご使用ください。
メモリカードリーダーのパソコンへの接続は、「マックスタイムレコーダ専用メモリカード/メモリカードリーダー取扱説明書」をご覧ください。

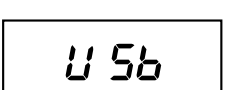
USBを使う場合

①コネクタキャップを取り外し、ＵＳＢケーブル（別売）をＵＳＢコネクタに差し込み、パソコンと接続します。



②データの取り込みは集計ソフト「楽らく集計」の操作で行ないます。

③データ出力中は「USb」が表示されます。「USb」表示が消えたらデータ出力完了です。



●データ出力中はタイムレコーダはお使いいただけません。

●データ出力には別売りのＵＳＢケーブル（1.8m）「ER-KBU2」（品番ER90800）をご使用ください。
他のケーブルによってはご使用になれない場合があります。

7 インクリボンの交換方法

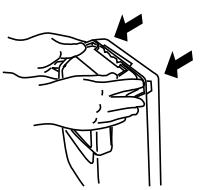
印字がうすくなったら早めに専用インクリボン・ER-IR101（別売）と交換してください。

＊インクの補充はできません。お求めは、タイムレコーダをお買い上げになったお店またはお近くの文具・事務機販売店にご用命ください。

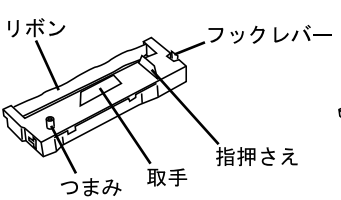
⚠注意

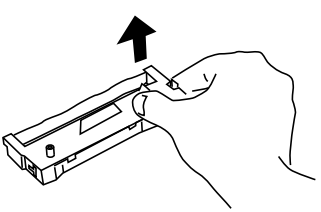
	●プリンタヘッドには絶対にさわらないでください。印字直後のプリンタヘッドは高温になっており、やけどの原因になります。
	●インクリボンの交換の際には、必ず電源プラグを抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。
	●インクリボンの交換の際、万一、指や体にインクが付着した場合は、すぐに石鹸水で洗い流してください。

①フロントカバーをはずします。倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

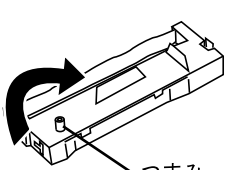


②リボンカセットの「指押さえ」と「フックレバー」を右手の親指と人差し指ではさみ、そのまま持ち上げます。次に「取手」を左手でつまんで持ち上げ、インクリボンを取り外します。



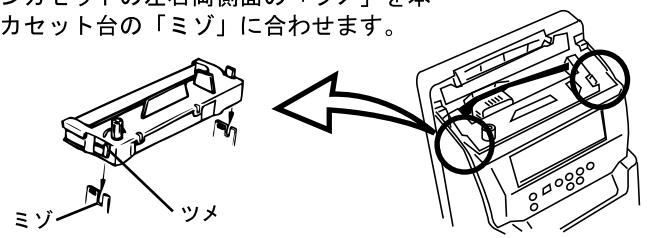


③新しいリボンカセットを取りだし、「つまみ」を必ず矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。
（エンドレスリボンです。たるみを取るために巻き取った部分も使えます。ピンと張るまで充分に巻いてください）
逆に巻くと使用できなくなります。

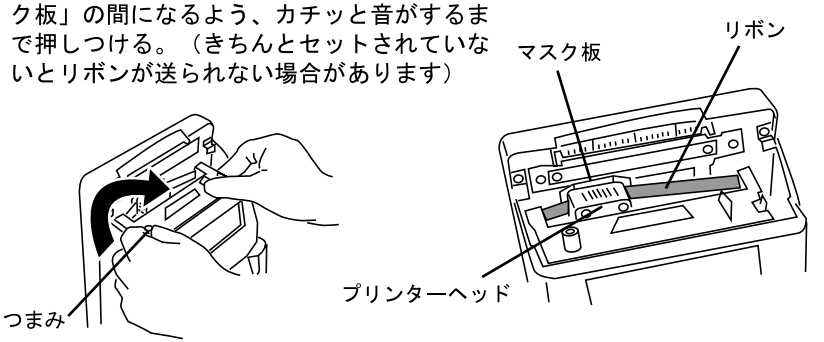


7 インクリボンの交換方法

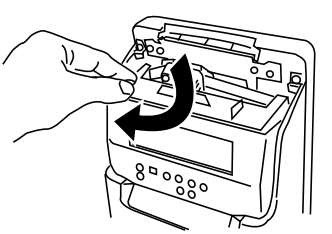
④リボンカセットの左右両側面の「ツメ」を本体のカセット台の「ミゾ」に合わせます。



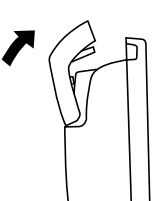
⑤リボンカセットの「つまみ」を回しながら、「リボン」が「プリンターヘッド」と「マスク板」の間になるよう、カチッと音がするまで押しつける。（きちんとセットされていないとリボンが送られない場合があります）



⑥リボンカセットのつまみを矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。この時、リボンが正しくセットされているか、リボンのねじれがないか確認してください。



⑦フロントカバーを取りつけます。



⑧電源コードを差し込み、未使用のタイムカードを入れて印字が正常であることを確認してください。

8 こんな時は

故障と思われる前にご確認ください。

現　　象	チェック方法	処　　置
カード印字しない	インクリボンを正しくセットしていますか	インクリボンを正しくセットしてください
タイムカードが入らない	カードの曲がり、破損はないですか	新しいカードをご使用ください
カードが入ったまま出てこない	印字途中、電源コードが抜かれていませんか	電源コードを抜き、差し込み直してください
印字する段がずれる	印字中に押し込んだり、ひっぱったりしていませんか	カードは自動送りされますので軽く差し込んでください
印字がうすい	インクリボンを永く使っていませんか	インクリボンを新しいものと交換してください

●以上の処置を行っても、正常に復帰できない場合は、お買い上げ店またはお近くのマックスサービス(株)窓口まで、ご相談ください。

⑨エラー一覧

カード操作中に、エラー音（ピッピッピッピッ）が鳴りエラーを表示します。
エラーコードを確認して処置を行ってください。

エラーコード	内　　容	処　　置
E-00	自動送りされる位置まで、タイムカードが入っていない	タイムカードが自動送りされるまで、軽く押し込んでください
E-01	カードの表裏上下が間違っている	カードを正しい向きで入れてください
E-02	パンチ穴が正常に読めない	カードが自動送りされたら、手を離してください。 カードの曲がりなどがないか確認してください
E-04	すでに退勤打刻が終了しています	
E-06	カード発行していないカードです	カード発行してお使いください
E-07	来月カードを入れた	タイムカードを確認してください
E-08 E-09 E-10	すでにカード発行したタイムカードです	新しいタイムカードをお使いください
E-11 E-12 E-13 E-14	タイムカードの使用期間ではありません	タイムカードを確認してください
E-20	メモリカードにデータの出力ができない	メモリカードを正しく差し込んでください
E-21	ＵＳＢにデータの出力ができない	ケーブルを正しく差し込んでください
E-22	すでにカード発行したカード番号または今月カードと異なるシフトを選択した	そのまま発行するには、（設定開始/▷変更）キーを押してカードを入れてください
E-69	自動送りされても、カードがスムーズに入っていかない	E-02 と同様の処置を行ってください
E-EE	プリンター異常	電源プラグを抜き差ししてください

⑩ 商品仕様

商品名	ER-200S/PC
電源	AC100V　　50/60Hz
外形寸法	240(H)X175(W)X120(D)mm
質量	2.4Kg
消費電力	通常5W　最大30W
時計機構	水晶発振式
時計表示	蛍光表示管
表示内容	日付、曜日、時分、AM/PM
印字方式	インパクトドット方式
印字内容	日付、曜日、時分、（チ)、(ソ)、(ハ)、(ザ)、(テ)、(チョッコウ)、(チョッキ)
メモリー保持	工場出荷時より停電累計5年間
使用人数	最大50人
タイムカード	専用カード「ER-Sカード」
インクリボン	専用インクリボン「ER-IR101」
メモリカード	8MByte
メモリカードリーダー	ＵSB接続用
USBケーブル	専用ＵSBケーブル「ER-KBＵ2」
使用温度	0℃～40℃
保存温度	-20℃～60℃

⑪ 保証書とアフターサービス

保証書について

●保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無料修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、当社営業所、またはマックスサービス(株)窓口にご相談ください。修理によって機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

●お客様登録カード：お買い上げ後、必ずお客様登録カードをお送りください。当社のサービス台帳にお客様の名前が登録され、同時に保証書も有効になります。

アフターサービスについて

●お買い求めの販売店、または当社営業所、マックスサービス(株)にご相談ください。

●出張修理：サービスマンを派遣し料金はその都度お支払いいただきます。
（地域によって出張出来ない所もありますので、当社営業所またはマックスサービス(株)にご相談ください。）
修理代（技術料+部品代）に出張料をプラスしてご請求申し上げます。

●持ち込み修理：修理品を販売店、またはマックスサービス(株)の窓口にお持ち込みください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

MAX®

マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6－6	TEL(03)3669-8108(代)
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6－6	TEL(03)3669-8141(代)
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6－12－8	TEL(011)261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2－1－29	TEL(022)236-4121(代)
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1－11－23	TEL(052)935-8531(代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1－3－18	TEL(06)6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7－11－24	TEL(082)291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1－5－1	TEL(092)411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2－10－3	TEL(019)621-3541(代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3－24	TEL(099)269-5347(代)
新潟マックス㈱	〒955-0081〒	三条市東裏館2－14－28	TEL(0256)34-2140(代)
群馬マックス㈱	379-2215	佐波郡赤堀町大字今井543－2	TEL(0270)62-1123(代)
埼玉マックス㈱	〒331-0044	さいたま市日進町3－421	TEL(048)651-5341(代)
千葉マックス㈱	〒284-0001	四街道市大日1870－1	TEL(043)422-7400(代)
横浜マックス㈱	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7－6	TEL(045)364-5661(代)
長野マックス㈱	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377(代)
静岡マックス㈱	〒422-8036	静岡市敷地1－3－26	TEL(054)237-6116(代)
金沢マックス㈱	〒921-8061	金沢市森戸2－15	TEL(076)240-1871(代)
京滋マックス㈱	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL(075)645-5061(代)
兵庫マックス㈱	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2－1－2	TEL(078)652-7370(代)
岡山マックス㈱	〒700-0971	岡山市野田3－23－28	TEL(086)246-9516(代)
四国マックス㈱	〒761-8056	高松市上天神町761－3	TEL(087)866-5599(代)
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1－4－25	TEL(0886)23-0286(代)
松山営業所	〒790-0951	松山市天山2－1－35	TEL(089)913-0608(代)
マックスサービス㈱本社	〒330-0038	埼玉県さいたま市宮原町2－99－5	TEL(048)667-6448(代)
マックスサービス㈱札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6－12－8	TEL(011)231-6487(代)
マックスサービス㈱仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2－1－29	TEL(022)237-0778(代)
マックスサービス㈱玉村	〒370-1117〒	佐波郡玉村町大字川井1848－1	TEL(0270)64-3950(代)
マックスサービス㈱名古屋	461-0025	名古屋市東区徳川1－11－23	TEL(052)935-8210(代)
マックスサービス㈱大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1－3－18	TEL(06)6446-0815(代)
マックスサービス㈱広島	〒733-0035	広島市西区南観音7－11－24	TEL(082)291-5670(代)
マックスサービス㈱福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1－5－1	TEL(092)451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。　02・03 Vol.3

ホームページアドレス:http://www.max-ltd.co.jp/op/